

取扱説明書にそった正常な使用状態において、万が一保証期間内に故障がおきた場合、本保証書を添えて時計お買い上げの販売店にご持参くだされば、無料修理・調整いたします。尚、本保証書の発行によりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

この保証書は、お買い上げ店で発行いたします。

必ず※印欄の記入・捺印をお確かめのうえ大切に保管してください。保証書は再発行いたしません。

|        |          |   |   |     |     |
|--------|----------|---|---|-----|-----|
| ※品名・型番 |          |   |   |     |     |
| ※保証期間  | お買い上げ    | 年 | 月 | 日より | 1年間 |
| お客様    | ご氏名      |   | 様 |     |     |
|        | ご住所      |   |   |     |     |
|        | TEL( ) - |   |   |     |     |

※販売店印(住所、店名、電話番号)

※印は販売店記入

- 部品の保有期間などアフターサービスについては、取扱説明書に記載してあります。
- この保証書は国内のみ有効です。This guarantee is valid only in Japan.
- ご記入いただきました個人情報、時計の修理・調整に関するご連絡に利用させていただきます。

#### ■販売店の方へ

この保証書は、お客様へのアフターサービスの実施と責任を明確にするためのものです。ただし、貴店で別に保証書を発行する場合は、この限りではありません。

## 保証について

※送料・出張料は、実費をいただきます。

■次のような場合には、保証期間中でも有料修理になりますので、ご注意ください。

1. 保証書のご提示がない場合。
2. 保証書の※欄に記入・捺印のない場合、字句を書きかえられた場合。
3. お買い上げ店以外の販売店にご依頼の場合。
4. お客様のお手元に渡ってからのお取り扱いや輸送での落下など異常な衝撃による故障または損傷。
5. 天災・火災または異常な塩分・酸・蒸気・熱・有毒ガスなどの影響による故障、または損傷。
6. お客様による修理・改造などが原因で故障した場合。
7. ご使用中に生じる外観上の変化(ケース、ガラスなどの小キズ)
8. 電池の交換

## Bluetooth® について

### Bluetooth®とは

Bluetooth(ブルートゥース)は、デジタル機器用の近距離無線通信規格の1つです。Bluetooth(ワードマークとロゴは、Bluetooth SIG 所有であり、ライセンス取得者「リズム株式会社」のマーク使用は許可を得ています。その他のトレードマーク及びトレードネームは各所有者のものです。

### 機器認定について

本製品は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線設備として認定を受けています。従って、無線局の免許は必要ありません。ただし、本製品の分解や改造、定格銘板をはがすなどの行為を行うと法律により罰せられることがあります。

### 使用周波数帯について

本製品は、2.4GHz帯を使用しますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記の事項に注意してご使用ください。本製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など(以下「他の無線局」と略します)が運用されています。

1. 使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品から「他の無線局」に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、Bluetoothの機能を停止してください。
3. その他不明な点やお困りのことが起きたときは、お買い上げの販売店または当社お客様相談室へご相談ください。

### 使用可能距離について

本製品とスマートフォンの接続可能な距離は最大で約10mです。本製品同士の接続可能な距離は30mです。障害物や周囲の環境、建物の構造によって使用可能距離は短くなります。使用可能距離を保証するものではありませんのでご了承ください。

### 電波の干渉について

下記の機器でも2.4GHzの周波数帯を使用しているものがあります。

相互に影響を与える可能性があります。

- ファクシミリ
- 電子レンジ
- 火災報知器
- 無線LAN機器
- ゲーム機のワイヤレスコントローラー
- 鉄道車両や緊急車両の識別システム
- 工場や倉庫などの物流管理システム
- 万引き防止システム
- 自動ドア制御システム
- マイクロ波治療器など
- アマチュア無線局
- テレビ、ビデオ、パソコンなどワイヤレスAV機器

#### ■他機器からの影響について

- 他のBluetooth 対応機器や無線LANなど2.4GHz 帯を使用する機器と本製品との距離が近いと電波干渉により、正常に動かない、雑音が発生するなどの不具合が生じる可能性があります。

本製品とBluetooth機器を接続するときは、

- ― 無線LAN機器から10m以上離れたところで行う。
- ― 10m以内のときは無線LAN機器の電源を切る。

- 放送局などが近くにあり周囲の電波が強すぎると、正常に動かないことがあります。

#### ■他機器への影響について

本製品から発する電波は、電子医療機器などに影響を与える可能性があり、場合によっては、事故を発生させる原因になりますので注意が必要です。

医療機器への影響については下記のホームページをご覧ください。

総務省 「電波の安全性に関する調査及び評価技術」

ホームページアドレス: <https://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm>

電波環境協議会 「医療機関における携帯電話等の使用に関する指針」

ホームページアドレス: [https://www.emcc-info.net/medical\\_emc/info2608.html](https://www.emcc-info.net/medical_emc/info2608.html)

\*ホームページのアドレスが変更されたり、削除されることがあります。

### 使用制限について

- 日本国内のみで使用できます。
- すべてのBluetooth 対応機器とのワイヤレス通信を保証するものではありません。
- ワイヤレス通信するBluetooth 対応機器は、Bluetooth SIG, Inc. の定める標準規格に適合し、認証を受けている必要があります。ただし、標準規格に適合していても、Bluetooth対応機器の仕様や設定により、接続できない場合や操作方法・表示・動作が異なる場合があります。
- Bluetooth 標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合があります。
- ワイヤレス通信時に発生したデータおよび情報の漏洩について、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

# Bluetooth® 搭載クロック 取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

お読みになった後もお手元に保管して、必要に応じてご覧ください。

製造  
発売元 **リズム株式会社**

〒330-9551 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地12  
<https://www.rhythm.co.jp>

## アフターサービスについて

この時計のアフターサービスは、お買い上げ販売店がいたします。次の記載事項と保証書をよくお読みの上、ご利用ください。お買い上げ販売店でのアフターサービスが受けられない場合は、当社お客様相談室にご相談ください。保証期間中の場合は、販売店の保証書が必要です。

#### ●修理部品の保有について

電子回路や歯車などの修理用性能部品は製造打ち切り後、7年間を基準に保有しています。ただし、ケースなどの外装部品の修理には、類似代替品の使用や現品交換で対応させていただくことがあります。

#### ●修理可能期間について

無料保証期間が過ぎても、この時計の性能部品保有期間中は、原則として有料での修理が可能です。ただし、修理内容や送料などにより修理代金が高額になる場合がありますので、販売店とよくご相談ください。

この製品のサービスおよび技術サポートは日本国内でのみ利用可能です。

Service and technical support for this product are available only within Japan.

### お問い合わせ先

お問い合わせに際しては、**時計裏面に表示してあります製品番号(型番)をお伝えください。**例 4MY○○○、4MYA○○、8MY○○○、8MYA○○

(フリーダイヤル)

**お客様相談室 0120-557-005**

受付時間 9:00~17:00(土日、祝日および当社休日を除く)

(Y2012)

## ご使用になる前に

### 法律上のご注意

Bluetooth通信の適合や認証を取得していない国や地域では、Bluetooth通信の使用が法的に認められない場合があります。使用許可のない国や地域で本製品を利用すると、法的に罰せられることがあります。

本製品は日本国内でのみ使用してください。

### 接続範囲について

本製品とスマートフォンやタブレット端末などのスマートデバイス(本書では以下、総称して「スマートフォン」と表記します)との接続可能な距離は、最大で約10mです。壁などの遮蔽物があると、より狭くなる場合があります。使用可能距離を保証するものではありませんのでご了承ください。

万一、本製品の使用により生じたスマートフォン、タブレット端末等のメモリーデータ消失や通話不能等の損害、および逸失利益または第三者からのいかなる請求についても、当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。

## 安全にお使いいただくためにはじめにお読みください

ここに示した注意事項は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。

必ず守ってください。

**図記号の説明** ○は、禁止(してはいけないこと)を示しています。

●は、指示する行為を必ず守ることを示しています。

### ⚠ 警告 死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容

🚫 電池からの液漏れや発熱、破裂を防止するために、次のことを守る

- 電池に傷をつけない。●電池を分解しない。
- 電池をショートさせない。
- 電池を充電しない。●電池を加熱しない。
- 電池を火の中に入れない。

🚫 下記のような場所では使わない  
本機からの電磁波により、計器類に影響を与え、誤作動の原因になります。

- 病院や航空機内、ガソリンスタンドなど。
- ペースメーカーなどをご使用の方は、本機を胸部付近へは近づけない。

🚫 梱包用のポリ袋をかぶらない  
窒息する恐れがあります。

❗ 誤飲を防止するため、小さな部品や電池は、幼児の手の届く所に置かない  
万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師の治療を受けてください。

🚫 電池の液漏れが起きたときは、素手でさわらない

●目や皮膚についたら、すぐに水道水でよく洗い流して医師の治療を受けてください。衣服に付着した場合は、すぐに水道水で洗い流してください。

アルカリ乾電池の場合、失明や炎症などの障害が発生する危険性が高くなります。

- 電池を外して漏れた液を布や紙でよくふき取ってください。修理が必要なときは、お買い上げの販売店または当社お客様相談室にご相談ください。

### ⚠ 注意 傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容

❗ 電池の⊕⊖を正しく入れる  
液漏れや発熱の原因となり、けがや故障の原因になります。

🚫 強い振動や衝撃を与えない  
故障や破損の原因になります。

🚫 浴室やサウナ、温室など、高温・高湿になる所では使わない  
さびや故障の原因になります。

🚫 ぬれた手でさわらない  
さびや故障の原因になります。

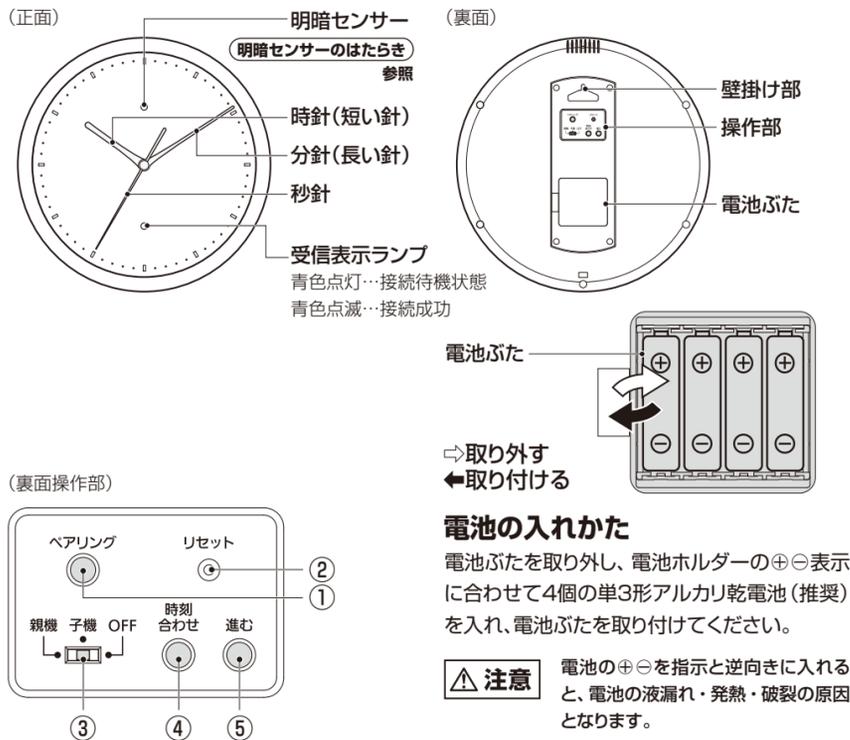
🚫 分解や改造をしない  
けがや故障の原因になります。

🚫 下記のような場所では使わない  
性能の低下や部材の変形、変色、劣化、故障の原因になります。

- 直射日光が当たる所。
- 暖房機器からの風が当たる所。
- 火気のそば。
- 温度が-10℃以下または+50℃以上の所。
- ほこりが多く発生する所。
- 強い磁気を生じさせる機器のそば。
- 車中や船舶、工事現場など、振動の激しい所。
- プール、温泉場などガスの発生する所。
- 調理場など多くの油を使用する所。
- ゴムや軟質のポリ塩化ビニルに長い間、直接ふれさせておくと、色移りや付着、変質をすることがあります。

## 各部の名称と役割

◎図は操作説明用ですので、実際のものとは異なることがあります。



- ①ヘアリング……………Bluetoothを再接続するときを使用します。  
※再接続についての詳細は別紙「接続ガイド」をご参照ください。
- ②リセット……………日時とBluetooth接続を初期化します。Bluetooth設定スイッチが「親機」「子機」にあるときは、接続を開始します。  
※楊枝など細いもので押してください。
- ③Bluetooth設定……………時計を1台目として使用→親機  
時計を2台目以降として使用→子機  
Bluetooth通信を利用しない→OFF
- ④時刻合わせ……………約2秒間押し続けると**手動時刻合わせの状態**になります。時刻合わせが終わったときに押すと、通常の時刻表示になります。  
※Bluetooth設定がOFFのときのみに有効です。
- ⑤進む……………**手動時刻合わせ状態**のときに、押してすぐ離すと1分進み、押し続けると早送ります。

## 電池の交換時期お知らせ機能……………常時秒針が12時位置に止まる

電池の交換時期になると、秒針が12時位置に停止します。  
※時針と分針は、このような状態になってから1ヵ月程度動き続けます。  
※手動で時刻を合わせているときは、秒針が停止します。

### △注意 電池の交換 早めに交換して液漏れを防ぎましょう

電池からの液漏れにより、時計の修理や壁面の修繕などに費用が発生することがあります。電池からの液漏れや発熱、破裂を防止するために、次のことをお守りください。

- 時計が停止したときは、速やかに指定の電池に交換するか、電池を取り出す。
- 時計が動いていても1年に1回定期的に交換する。
- 古い電池と新しい電池、種類の異なる電池を混ぜて使わない。



## 明暗センサーのはたらき……………暗くなると秒針が12時位置に止まる

明暗センサーが暗いと判別した場合は、秒針を12時位置で停止させます。  
昼間や夜間の照明時でも明るさが不足するとセンサーが働きます。

## 静電気の影響について

静電気の影響により、正常に動かなくなることがあります。このようなときには、**リセット**を押してください。

## 電池のご注意（電池の正しい使いかた）

### 電池のご使用上のポイント 正しく使って事故をなくしましょう

- プラス(+)、マイナス(-)を間違えない。
- 時計が動いていても定期的に交換する。
- 長期間使用しないときは電池を取り外す。
- 時計が止まったらすぐに電池を取り外す。
- 電池に表示されている使用推奨期間内に使う。
- 幼児の手が届かない所に置く。
- 古い電池と新しい電池を混ぜない。
- 種類の異なる電池を混ぜない。

### ■電池の種類について

- アルカリ乾電池とマンガン乾電池は形状的に互換性があり、一般にアルカリ乾電池のほうが長持ちします。
- 一般に充電式の電池は電圧が低く、時計には不向きですので使用しないでください。

### ■電池の寿命について

- 付属の電池は、お試用として工場を出荷するときに入れてありますので、製品仕様より短い期間で電池切れになることがあります。
- 温度などの使用条件により、電池寿命が製品仕様より短くなる場合があります。
- 買い置きした電池を使用した場合、保管状態や乾電池に示されている「使用推奨期限」により、電池寿命が短くなる場合があります。

## お手入れについて

- 汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤や石けん水を、柔らかい布に少量つけてふき取り、その後、からぶきしてください。
- ケースなどの汚れ落としに、ベンジン、シンナー、アルコール、スプレー式クリーナー類は、使用しないでください。
- 静電気により、時計や掛けた壁面が汚れることがありますので、定期的に汚れを落としてください。

## 電池・製品の廃棄

- お住まいの自治体の指定に従ってください。
- 製品を廃棄するときは、電池と本体を分別して、使用済みの電池はセロハンテープなどで絶縁してください。

この取扱説明書を許可なく複製、変更することを禁じます。本製品を使用することによって生じたいかなる支出、損益、その他の損失に対してなら責任を負いかねますのでご了承ください。

## 時計本体の操作

### スマートフォンアプリでの時刻合わせ・各種設定

別紙「スマートフォンアプリ接続ガイド」を参照してください。

### 手動での時刻合わせ…Bluetooth接続せずにクォーツ時計として使用する場合

操作 Bluetooth接続をしている状態から手動での時刻合わせに切り替える場合や手動で時刻を合わせ直す場合など、既に使用状態の場合は、②の操作を省いてください。

#### ①Bluetooth設定スイッチをOFFにする

#### ②電池ホルダーの⊕⊖表示に合わせて電池を入れる

針は12時位置に早送り移動してから動き始めます。  
※時計は、電池を入れて通電した状態を12時0分0秒と認識します。針が早送り移動している間も時を刻んでいますので、12時に移動したあと、分針と秒針の動きで時刻を調整します。  
※早送りの途中で、針が一時停止することがあります。

#### ③時刻合わせを2秒間押し続けて手動時刻合わせ状態にする

※通常の針の動きのときに操作してください。

手動時刻合わせ状態になると、分針が1～2目盛動いて停止し、秒針は12時位置まで移動して停止します。この状態になってから時刻を合わせます。

#### ④進むを押して時刻を合わせる

進むを押してすぐ離すと1分進み、押し続けると早送りします。

#### ⑤手動時刻合わせを終わるときは時刻合わせを押す

※4分間ボタン操作をしないと通常の時刻表示になります。表示されている時刻から時を刻み始めます。

## 時計の掛けかた

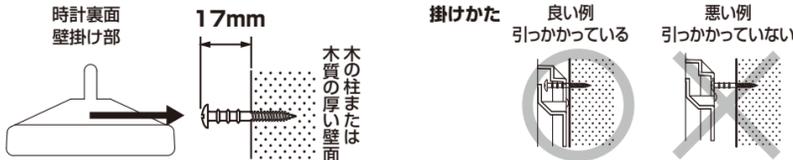
### △注意 掛けかたが不適切な場合、落下する危険があります。

○掛けたときは、上下、左右に軽く動かして、壁掛け部に掛け具（木ねじ）がしっかり掛かっていることを確認してください。

- 垂直に掛けてください。傾くと掛け具から外れるおそれがあります。
- 市販の掛け具を使用するときは、壁掛け部にしっかり掛かるものを選んでください。
- ドアを開閉するときの振動が伝わらない所に設置してください。
- 掛け部以外のところに掛け具を掛けないでください。

### ■木の柱または木質の厚い壁面の場合

- 付属の木ねじが使用できる場所は、木の柱または木質の厚い壁面です。
- 木ねじは下図のとおり、壁面にしっかりねじ込んで固定してください。



### ■石こうボードの壁面の場合

付属の取付金具を使用できる場所は、石こうボードの壁面です。

- 壁の材質、取り付け方法を確認の上ご使用ください。
- 付属する取付金具のタイプに応じた取り付けをしてください。
- 取付金具は水平に取り付けてください。傾けて取り付けると時計が傾きます。
- 取付金具には、3.5kg以上のものは掛けないでください。

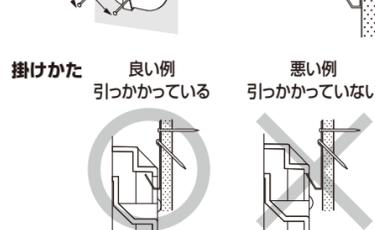
### 取り付け方法

取付金具 **タイプA**  
金具を水平にして①②の順序でクギを押し込む。



### 取付金具 **タイプB**

クギ  
取付金具の穴に対して、垂直に押し込む



## おもな製品仕様

| 総 合                                     | ア プ リ  |
|---|--|
| 使用温度範囲<br>-10～50℃<br>*結露しないこと           | 電池残量表示 3段階 100～80%<br>60～40%<br>20～0%  |
| 推奨電池<br>単3形アルカリ乾電池<br>JIS規格 LR6 1.5V 4個 | Bluetooth部<br>バージョン Bluetooth Ver.4.2<br>変調方式 FHSS(周波数ホッピング方式)<br>送信出力 Class 2<br>最大通信距離 見通し距離約10m<br>使用周波数帯 2.4GHz帯 |
| 電池寿命<br>約1年                             | 使用周波数帯について<br><b>2.4FH1</b> この無線機器は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてFHSS変調方式を採用し、与干渉距離は10mです。                                    |
| 電池交換時期お知らせ機能<br>常時秒針が12時位置に停止           |  |
| 暗所秒針停止<br>明暗センサーに連動して12時位置に停止           |  |
| 防滴防塵機能<br>なし                            |  |
| 時計部                                     |  |
| 時計機能<br>クォーツ方式                          |  |
| 時間精度<br>平均月差±20秒<br>(非接続時) *温度が5～35℃のとき |  |
| 手動時刻合わせ<br>ボタン操作                        |  |

対応OS (注) 対応OSについて  
Android 6.0以降 左記の条件を満たしていても、すべてのスマートフォンやタブレット端末での操作を保証するものではありませんので、あらかじめご了承ください。  
iPhone iOS 8.0以降

※付属の乾電池（マンガンまたはアルカリ）は、動作確認のためのお試用です。工場出荷時に同梱しますので、製品仕様より短い期間で電池切れになることがあります。使用する電池は、お試用電池の種類に関わらず、「おもな製品仕様」に記載の推奨電池をお求めください。  
※表記の電池寿命は、新たに「おもな製品仕様」の推奨電池に交換した場合に適用となります。  
※製品仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

付属品 お試用電池 4個 木ねじ 1個 取付金具 1個 くぎ 4個  
取扱説明書・保証書 本書 スマートフォンアプリ接続ガイド 1枚

Android™、Google Play および Google Play ロゴは Google Inc.の商標です。  
Apple、Apple ロゴ、iPhone、および iPod touch は米国その他の国で登録された Apple Inc.の商標です。App Store Apple Inc.のサービスマークです。  
Bluetooth ワードマークとロゴは、Bluetooth SIG, Inc. 所有であり、ライセンス取得者「リズム株式会社」のマーク使用は許可を得ています。その他のトレードマーク及びトレードネームは各所有者のもです。